

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	2105	生活・介護支援サポーター養成事業	区分	会計	コード	名称
基本	06	高齢者の健やかな生活を支える	款			
策	1	地域ケアの推進	項			
			目			
			細目			
基本計画該当頁	72		行革大綱の重点事項番号	6		
担当課	コード	130500	評価者	氏名	稲森 洋幸	連絡先
名称	健康福祉部 介護高齢福祉課		氏名		26 - 3939	(内線) 2670

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	ひとり暮らしの高齢者等 (※対象件数)	地域ぐるみで見守りを行うことで、安心して暮らせる環境を整備する
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 21 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
事業内容	「安心生活創造事業」で地域の高齢者等を見守る訪問員を養成する。 委託先は伊賀市社会福祉協議会。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
養成された訪問員の数	人	目標 実績	目標 実績	15	15
支援を受ける高齢者等の数	人	目標 実績	目標 実績	30	50

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
養成された訪問員の数		人	目標 実績	目標 実績	15	15
研修会の数		回	目標 実績	目標 実績	30	50

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	民間・国・県等に同種のサービスはなく、家族のサポートが期待できない一人暮らし世帯等では、必要最低限の見守りに対するニーズは強い。 「安心生活創造事業」と連携して、地域に専門知識を持った専門員を配置し、見守り体制を構築する。
有効性	4	訪問員の養成により、家族のサポートが期待できない一人暮らし世帯等が安心して日常生活を営むことができる。
達成度		
効率性	4	事業を民間に委託することで、コストが安く抑制できる仕組みを構築することができる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託							委託料		3,600	委託料		3,600	委託料		3,600	委託料		3,600	
工事																			
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)				0			0				4,320				4,320				4,320

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	3,600	3,600	3,600	3,600
Aの財源内訳	国庫支出金		3,600	3,600	3,600	3,600
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	0	0	0	0	0	0
計	0	0	3,600	3,600	3,600	3,600
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等		生活・介護支援サポーター養成事業費補助金 10/10		生活・介護支援サポーター養成事業費補助金 10/10	